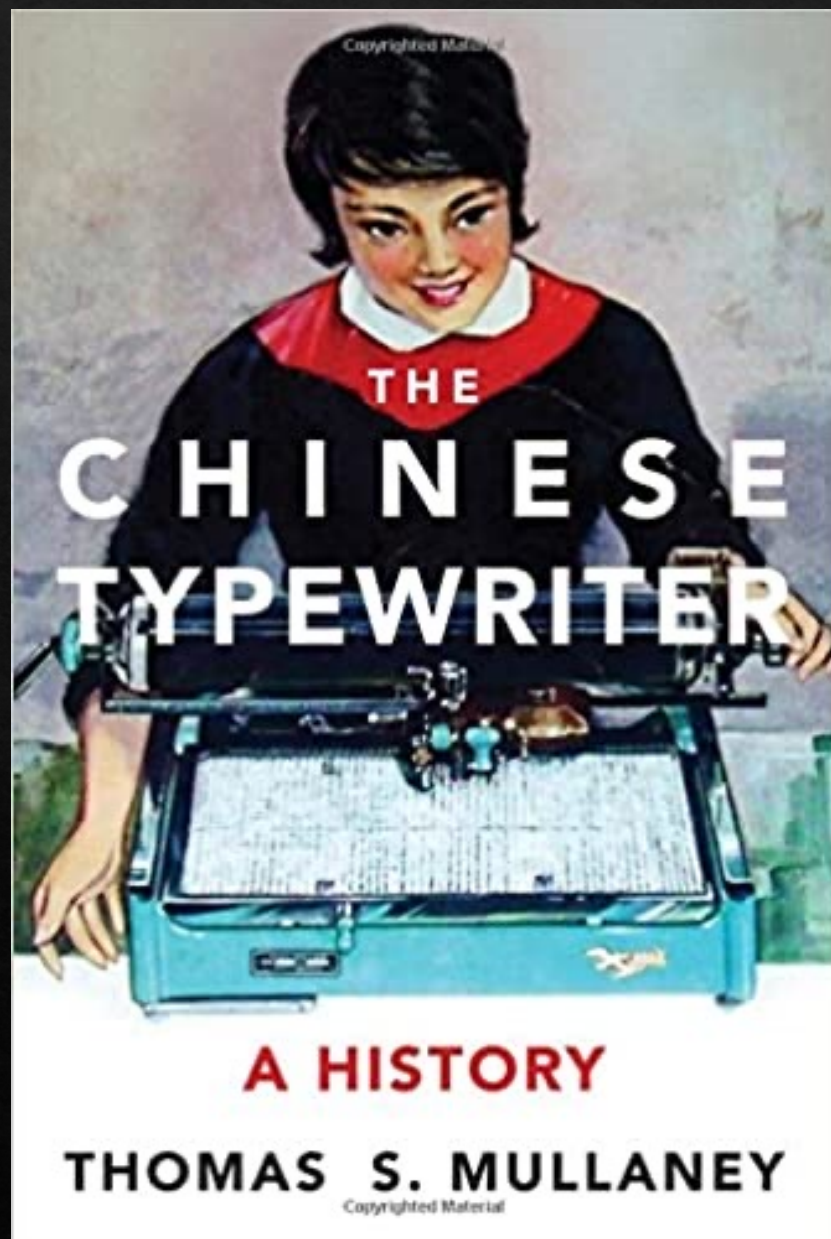


モノに問う

佐藤仁





◇ <https://www.youtube.com/watch?v=otCpCn0l4Wo>

- ◇ 「中国語のタイプライターによる作文。それは月に宇宙船を着陸させるようなもの」（1973）。
- ◇ 「西欧式のタイプライター方式を中国語に当てはめたら卓球台二台を足し合わせたほどの大きさが必要だ」（1999）。
- ◇ 「中国語で一段落をタイプしようとすれば、半日はかかる。」

活版印刷の重要性

- ◆ 経済：印刷による知識の効率的伝播は、文明化≡経済発展のキモ
- ◆ 政治：国家の意思・規則を下々の人々にどう知らせる？筆写の時間ロス。
- ◆ 文化：実際に漢字を廃止した朝鮮とベトナムと文化的断絶

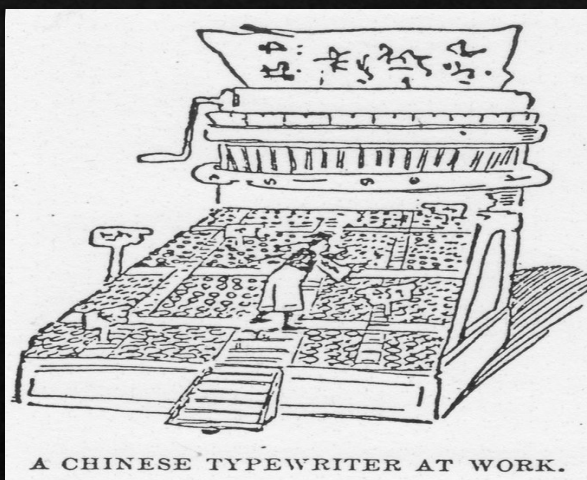
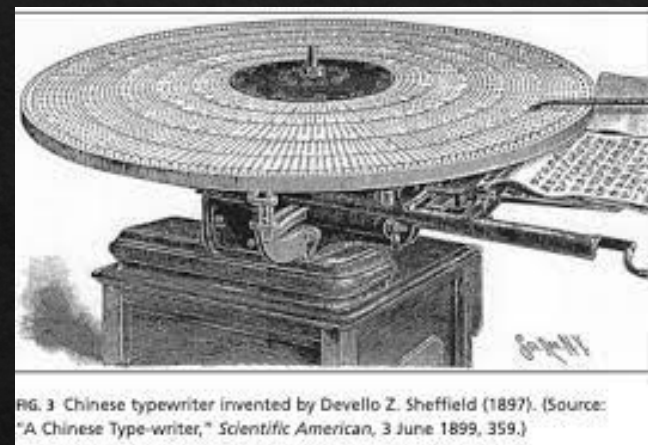
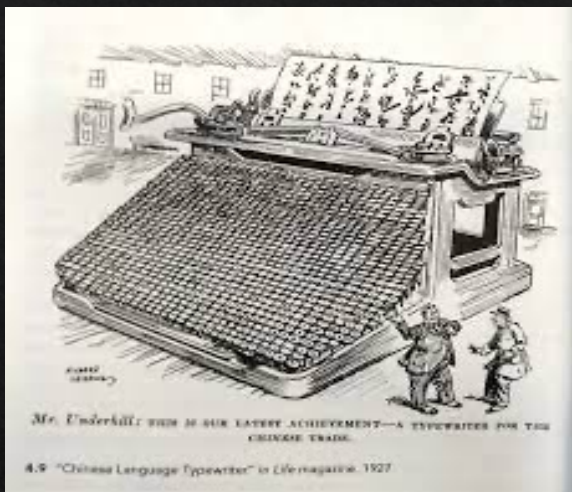
日本における漢字廃止論

- ・ 漢字は漢字知識の豊富なエリート層とそうでない社会階層との知識の共有をさまたげて格差社会を助長する。
- ・ 漢字で表される漢語は、もともと単音節の中国語に由来するので、同音異義語が増える。そのため、耳で聞いてわからない言葉が多く、わかりにくい。
- ・ 漢字の習得は困難であり、学業の落ちこぼれの原因になりうる。
- ・ 複雑な文字システムは、文明化のカギである通信技術の発達を妨げる。

漢字どころか**日本語そのものを廃止**し、英語やフランス語に置き換える議論（森有礼、志賀直哉）：商業民族としての世界との交流の必要。

*（中国）「漢字が滅びなければ中国が滅びる」（魯迅）

神話と現実



神話は現実とは独立に、成り立っていく。

考えたこと

ーモノと神話の力強さー

- ◆ アルファベット排斥による伝統の擁護でもなく、漢字の放棄によるグローバル化への順応でもない、「中」の道が技術的に可能になった。
- ◆ しかし、現実の「エビデンス」とは無関係に浸透する神話の強さ。
- ◆ モノはモノで浸透する強さ。モノも神話も「考えさせない効果」がある。
- ◆ 「発展とは考えなくてよい（済む）ことが増えること」。だから、ひっそりと私たちの生活に浸透する。この時代に「考える」とは大変なこと。